

授 業 科 目 名	<b>教職実践演習(中・高)</b> <b>(Educational practice seminar ( Junior and senior high school teacher ))</b>		
科 目 番 号	9806001	授 業 形 態	講義
単 位 数	2単位	標 準 履 修 年 次	4年次
実 施 学 期	夏季休業中, 秋 AB	曜 時 限	集中
対 象 学 群 ・ 学 類	全学群・学類		
担 当 教 員 ( 連 絡 先 )	教職課程委員会委員(連絡先については以下のとおり)		
オ フ ィ ス ア ワ ー	本部棟2Fの社会連携課教職教育担当を通じて連絡をとること。		
授 業 の 到 達 目 標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教職実践演習を通して、教職課程および教職課程外での活動を通じて身につけた資質能力を、最終的に確認する。</li> <li>・これまでの教職課程の履修履歴を履修カルテにより把握しながら、将来教員になる上で、自分にとって何が課題であるかを自覚する。</li> <li>・必要に応じて不足している知識や技能等を補うことで、教職生活をより円滑にスタートできる。</li> </ul>		
授 業 の 概 要	<p>教職課程の他の科目の履修や教職課程外での様々な活動を通じて学生が身につけた資質能力が、教員として最小限必要な資質能力として有機的に統合され、形成されたかについて、大学が自らの養成する教員像や到達目標等に照らして最終的に確認することを目的とし、講義・演習並びに学校現場の見学・訪問を行う。</p>		
授 業 計 画	<p>第1日目</p> <p>1・2時限(講義) 教職の意義・教員の役割・職務内容、児童・生徒理解</p> <p>3～5時限(演習) 教職の意義・教員の役割・職務内容、児童・生徒理解等についてのグループ討議</p> <p>第2日目</p> <p>1・2時限(講義) 学級経営、社会性や対人間関係能力</p> <p>3～5時限(演習) 学級経営案の作成と学級経営についてのグループ討議 社会性や対人間関係能力についてのグループ討議</p> <p>第3日目</p> <p>1時限(講義) 教科の指導力</p> <p>2時限(演習) 模擬授業指導案の作成</p> <p>3～5時限(演習) 模擬授業と省察</p>		
成 績 評 価 方 法	各日の講義・演習の参加・受講状況、学校現場訪問への出席状況およびそれらに伴う小テストやレポートをもとに、総合的に評価を行う。		
テ キ ス ト	「教育実践演習ノート」(授業初日に配布する)		
参 考 文 献	特になし		
授 業 外 に お け る 学 習 方 法	事前に「教育実践演習ノート」に目を通し、講義や演習、学校訪問に参加し、履修カルテや教育実習手帳等も活用しながら、学んだ内容をしっかり振り返ること。		
受 講 学 生 に 望 む こ と	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各日とも 8:30 までに集合すること(時間厳守)。</li> <li>・筆記用具、履修カルテ、教育実習手帳、教育実習時に使用した指導案を持参すること。</li> </ul>		
備 考	教育職員免許状(中学校・高等学校)取得希望者で、教育実習を含む教職に関する単位をすべて取得見込の者に限る。		

授 業 科 目 名	教職実践演習(養護教諭) (Educational practice seminar(school nurse ,nurse-teacher ,health teacher ))		
科 目 番 号	9806011	授 業 形 態	講義
単 位 数	2 単位	標 準 履 修 年 次	4 年次
実 施 学 期	夏季休業中, 秋 AB	曜 時 限	集中
対 象 学 群 ・ 学 類	医学専門学群 看護学類		
担 当 教 員 ( 連 絡 先 )	教職課程委員会委員(連絡先については以下のとおり)		
オ フ ィ ス ア ワ ー	本部棟2F の社会連携課教職教育担当を通じて連絡をとること。		
授 業 の 到 達 目 標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教職実践演習を通して、教職課程および教職課程外での活動を通じて身につけた資質能力を、最終的に確認する。</li> <li>・これまでの教職課程の履修履歴を履修カルテにより把握しながら、将来教員になる上で、自分にとって何が課題であるかを自覚する。</li> <li>・必要に応じて不足している知識や技能等を補うことで、教職生活をより円滑にスタートできる。</li> </ul>		
授 業 の 概 要	<p>教職課程の他の科目の履修や教職課程外での様々な活動を通じて学生が身につけた資質能力が、教員として最小限必要な資質能力として有機的に統合され、形成されたかについて、大学が自らの養成する教員像や到達目標等に照らして最終的に確認することを目的とし、講義・演習並びに学校現場の見学・訪問を行う。</p>		
授 業 計 画	<p>第1日目</p> <p>1・2時限(講義) 教職の意義・教員の役割・職務内容、児童・生徒理解</p> <p>3～5時限(演習) 教職の意義・教員の役割・職務内容、児童・生徒理解等についてのグループ討議</p> <p>第2日目</p> <p>1・2時限(講義) 学級経営、社会性や対人間関係能力</p> <p>3～5時限(演習) 学級経営案の作成と学級経営についてのグループ討議</p> <p>社会性や対人間関係能力についてのグループ討議</p> <p>第3日目</p> <p>1時限(講義) 教科の指導力</p> <p>2時限(演習) 模擬授業指導案の作成</p> <p>3～5時限(演習) 模擬授業と省察</p>		
成 績 評 価 方 法	各日の講義・演習の参加・受講状況、学校現場訪問への出席状況およびそれらに伴う小テストやレポートをもとに、総合的に評価を行う。		
テ キ ス ト	「教育実践演習ノート」(授業初日に配布する)		
参 考 文 献	特になし		
授 業 外 に お け る 学 習 方 法	事前に「教育実践演習ノート」に目を通し、講義や演習、学校訪問に参加し、履修カルテや教育実習手帳等も活用しながら、学んだ内容をしっかり振り返ること。		
受 講 学 生 に 望 む 事 項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各日とも8:30 までに集合すること(時間厳守)。</li> <li>・筆記用具、履修カルテ、教育実習手帳、教育実習時に使用した指導案を持参すること。</li> </ul>		
備 考	教育職員免許状(養護教諭)取得希望者で、養護実習を含む教職に関する単位をすべて取得見込の者に限る。		